

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシア
ルネサス エレクトロニクス株式会社

問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/contact/>

E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-RX*-A154A/J	Rev.	第1版
題名	RX64M、RX71M グループ QSPI のシリアルフラッシュメモリ使用時の注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	RX71M グループ、RX64M グループ、	対象ロット等	関連資料	RX71M グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev1.00、 (R01UH0493JJ0100) RX64M グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev1.00 (R01UH0377JJ0100)	
		全ロット			

「45.4 使用時の注意事項」シリアルフラッシュメモリを使用する場合において、RX64M グループは注意事項の追加として、RX71M グループは、記載内容の変更があります。以下、各々の内容をご連絡いたします。

■RX64M グループ：

【追加内容】

45.4 使用時の注意事項

45.4.3 シリアルフラッシュメモリを使用する場合

SPI 動作モードを Dual-SPI、または Quad-SPI にして、シリアルフラッシュメモリを使用する場合、SPCMDn.CPOL ビット (n = 0 ~ 3) を“1”、SPCMDn.CPHA ビット (n = 0 ~ 3) を“1” に設定し、SPI モード3を使用してください。それ以外のモードは使用しないでください。また、SPCMDn.SPNDEN ビット、SPCMDn.SLNDEN ビット、SPCMDn.SCKDEN ビット (n = 0 ~ 3) は、各々1にして遅延期間を設けてください。

■RX71M グループ：

45.4 使用時の注意事項

【変更前】

45.4.3 Single/Dual/Quad-SPI 動作で SPI モード3を使用する場合

Single/Dual/Quad-SPI 動作でシリアルフラッシュメモリを使用する場合は、SPCMDn.CPOL ビット (n = 0 ~ 3) を“1”、SPCMDn.CPHA ビット (n = 0 ~ 3) を“1” に設定し、SPI モード3を使用してください。

【変更後】

45.4.3 シリアルフラッシュメモリを使用する場合

SPI 動作モードを Dual-SPI、または Quad-SPI にして、シリアルフラッシュメモリを使用する場合、SPCMDn.CPOL ビット (n = 0 ~ 3) を“1”、SPCMDn.CPHA ビット (n = 0 ~ 3) を“1” に設定し、SPI モード3を使用してください。それ以外のモードは使用しないでください。また、SPCMDn.SPNDEN ビット、SPCMDn.SLNDEN ビット、SPCMDn.SCKDEN ビット (n = 0 ~ 3) は、各々1にして遅延期間を設けてください。

以上